

資料 1

相双地域の製造業各社さまの感染防止対策の事例 ～事前アンケートの結果～

2020年9月24日

アンケート 実施概要

相双地域の製造業各社さまの感染防止対策の事例について共有させていただくとともに、セミナーでの説明内容に反映させていただくため、事前のアンケートを実施。

＜実施期間＞

8月21日（金）～9月8日（火）

＜アンケート送付対象＞

- ・官民合同チーム発行の「ロボット関連企業ガイドブック」掲載企業さま
- ・南相馬ロボット産業協議会 会員企業さま

計 112社

うち、37社からご回答（回答率33%）

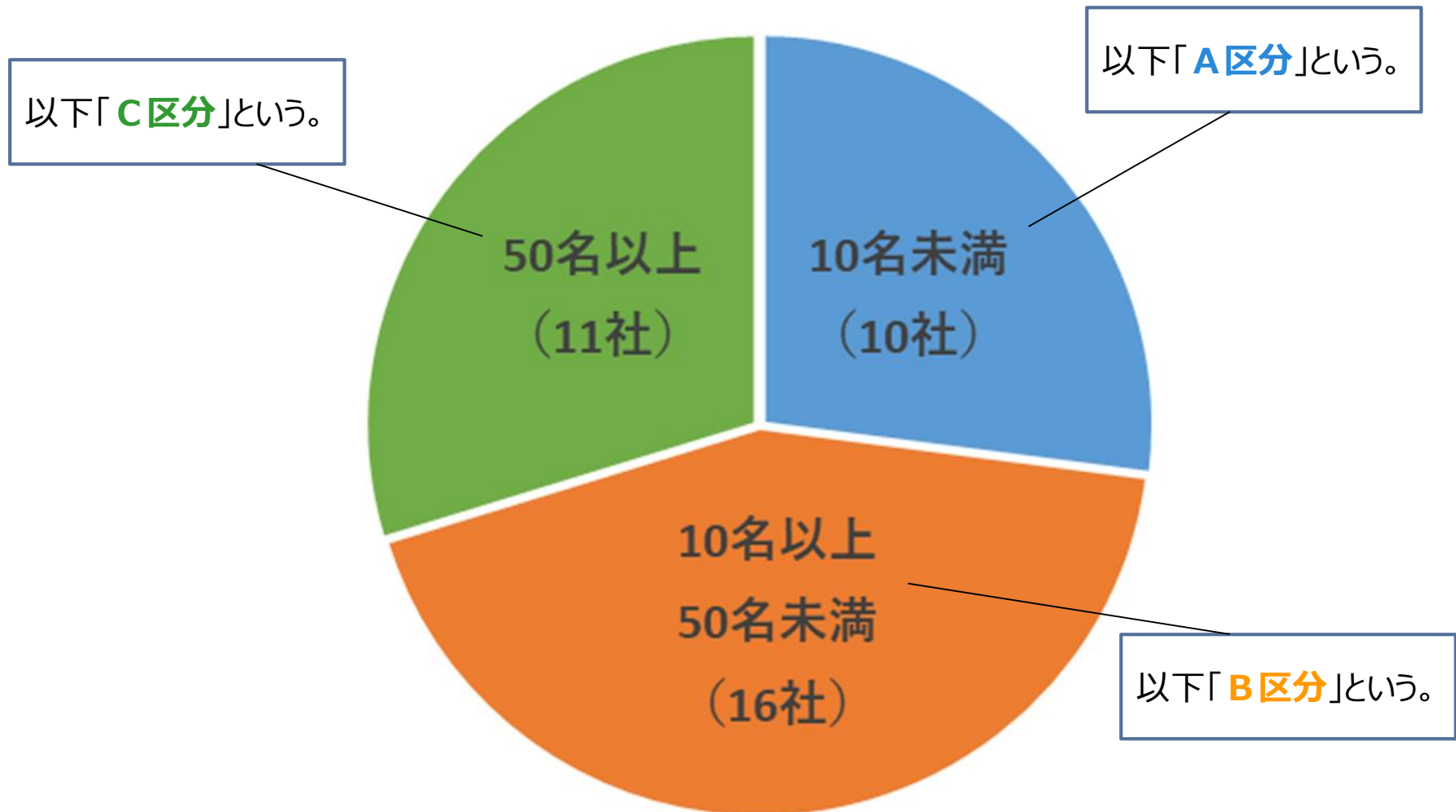
アンケート 実施概要

今回のアンケート調査項目

- 問 1 現在の感染防止対策として実施しているもの
- 問 2 感染防止対策について、課題となっていること
- 問 3 社員に感染者が出た場合の対応方針について
- 問 4 業務におけるデジタル化として、すでに実施・導入しているもの
- 問 5 デジタル化による生産効率向上や経費削減などのために、
今後実施・導入したいもの
- 問 6 デジタル化について、実施・導入に当たり課題となっていること

アンケート 集計結果

回答企業の規模（従業員数）別の内訳

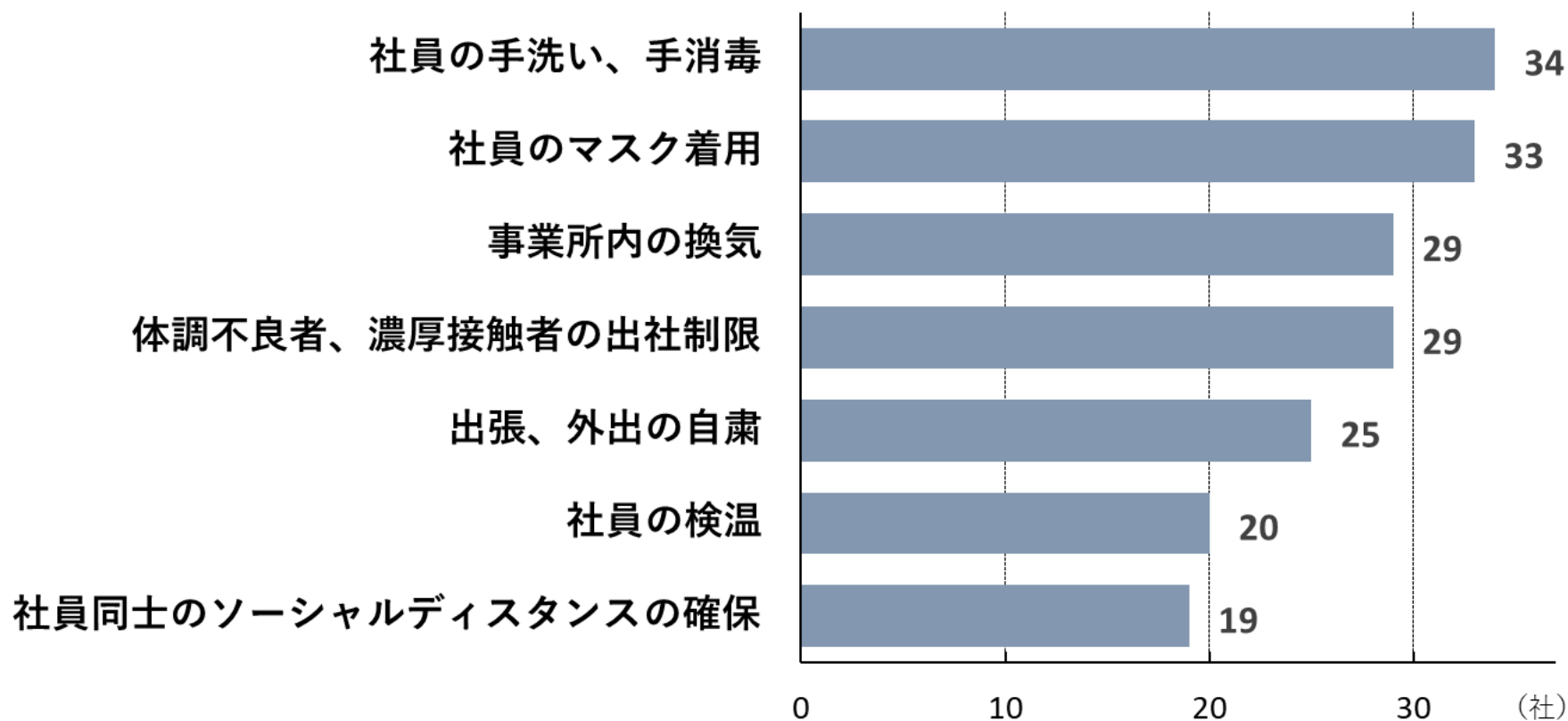


※ロボット関連企業ガイドブック掲載企業および南相馬ロボット産業協議会会員企業のうち、37社から回答。

アンケート 第1部「感染防止対策」 集計結果

問1 現在の感染防止対策として実施しているもの。＜複数選択可＞

➤ 回答企業のうち半数以上の企業が、以下の対策を実施。



※ロボット関連企業ガイドブック掲載企業および南相馬ロボット産業協議会会員企業のうち、37社から回答。

アンケート 第1部「感染防止対策」 集計結果

問1 現在の感染防止対策として実施しているもの。＜複数選択可＞

➤ 少数意見として、以下のものがあつた。

感染防止対策に関して社員同士の意見交換を行っている【A区分の企業】

重症化リスクがある社員の防護（距離を取って配置するなど）【B区分の企業】

社員のフェイスガード着用【C区分の企業】

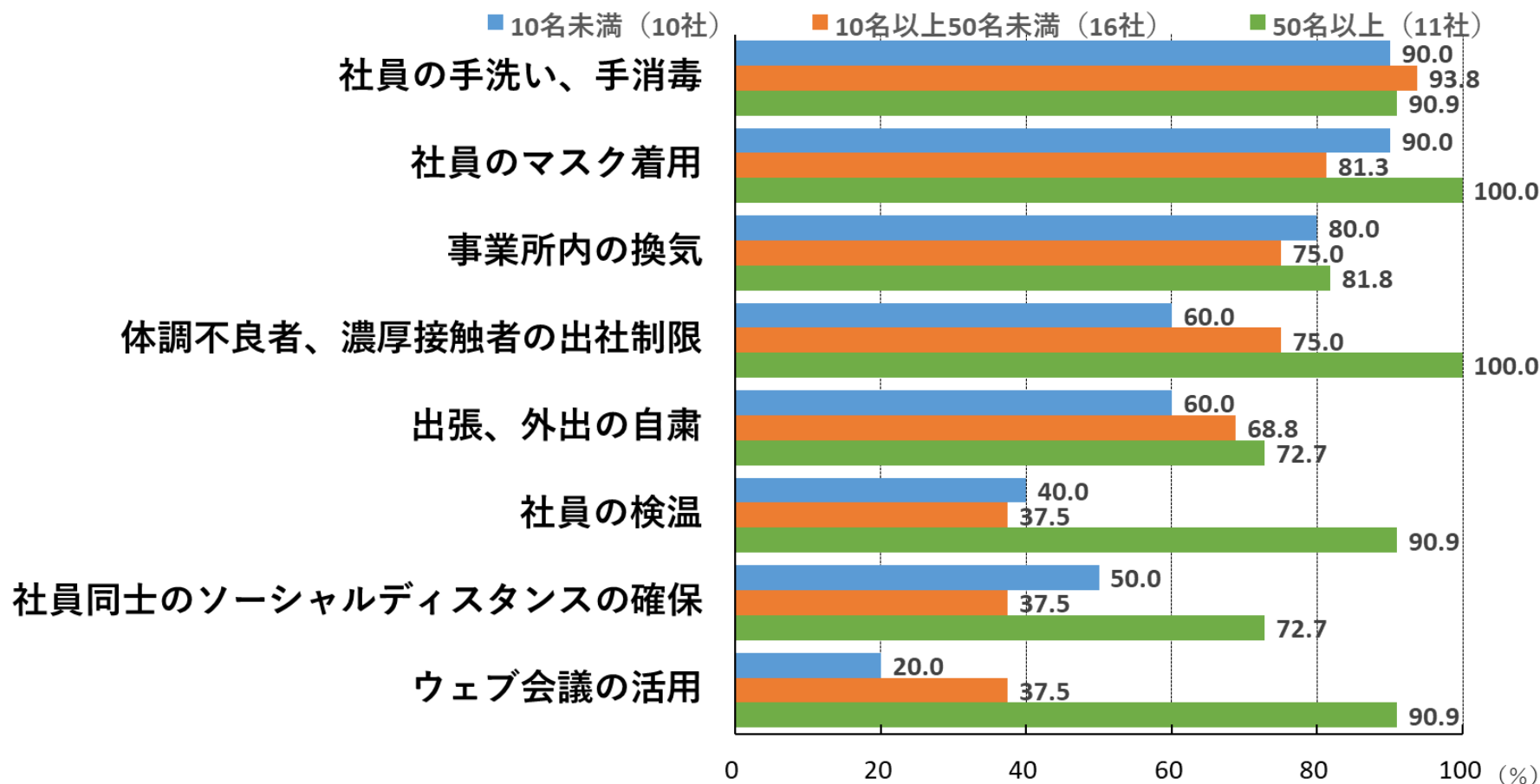
感染症対策対応ガイドラインを策定している【C区分の企業】

A区分：10名未満 B区分：10名以上50名未満 C区分：50名以上

※ロボット関連企業ガイドブック掲載企業および南相馬ロボット産業協議会会員企業のうち、37社から回答。

アンケート 第1部「感染防止対策」集計結果

問1 現在の感染防止対策として実施しているもの。＜複数選択可＞



※各区分の企業の半数以上が実施している対策を、実施割合で表示。

※ロボット関連企業ガイドブック掲載企業および南相馬ロボット産業協議会会員企業のうち、37社から回答。

アンケート 第1部「感染防止対策」 集計結果

問1 現在の感染防止対策として実施しているもの。＜複数選択可＞

➤ 「社員の検温」「ウェブ会議の活用」は、区分間で実施割合が異なっている。

	A区分の企業の 半数以上が実施	B区分の企業の 半数以上が実施	C区分の企業の 半数以上が実施
社員の手洗い、手消毒	○	○	○
社員のマスク着用	○	○	○
事業所内の換気	○	○	○
体調不良者、濃厚接触者の 出社制限	○	○	○
出張、外出の自粛	○	○	○
社員の検温			○
社員同士のソーシャル ディスタンスの確保	○		○
ウェブ会議の活用			○

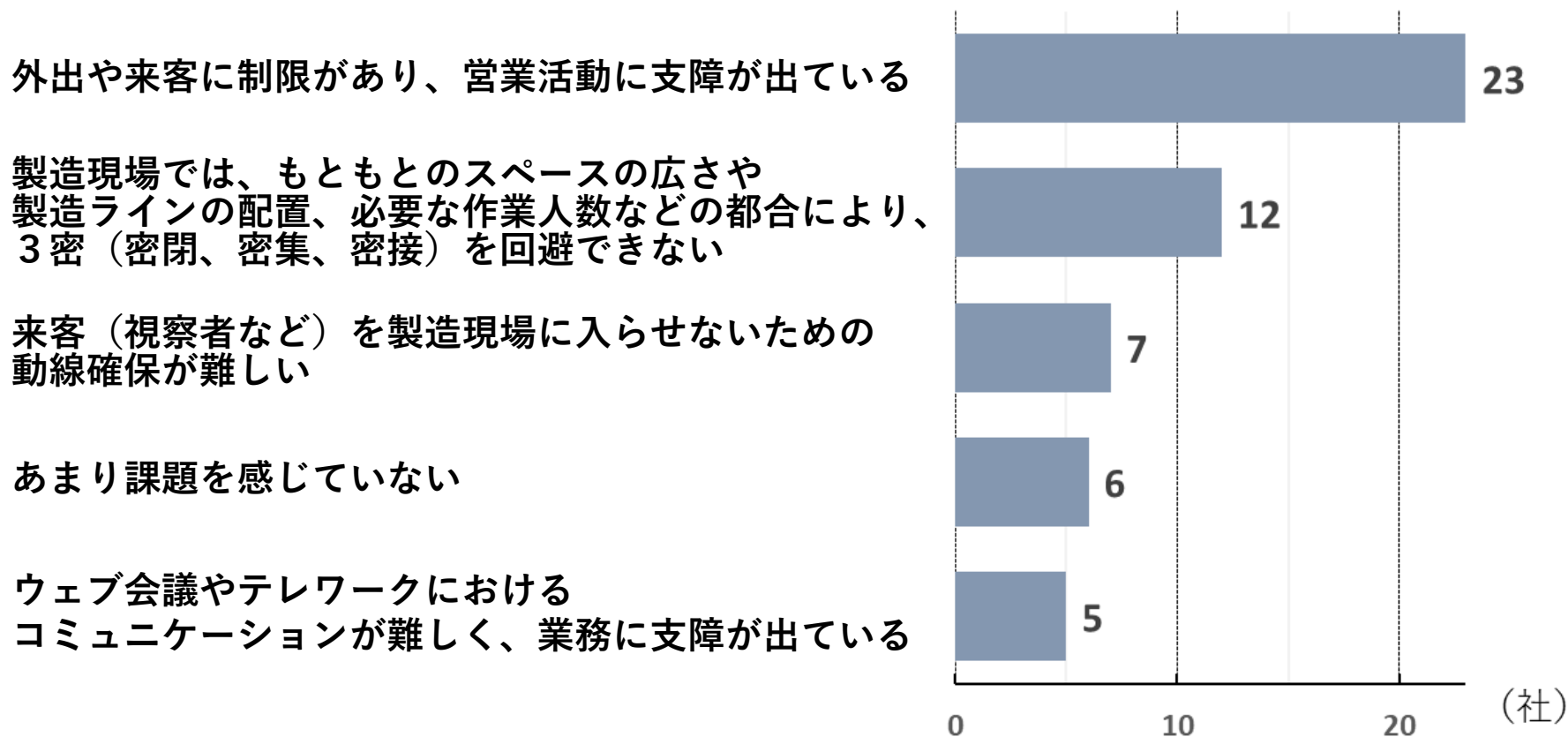
A区分：10名未満 B区分：10名以上50名未満 C区分：50名以上

※ロボット関連企業ガイドブック掲載企業および南相馬ロボット産業協議会会員企業のうち、37社から回答。

アンケート 第1部「感染防止対策」 集計結果

問2 感染防止対策について、課題となっていること。＜複数選択可＞

➤ 「営業活動に支障」「3密を回避できない」が大きな課題。



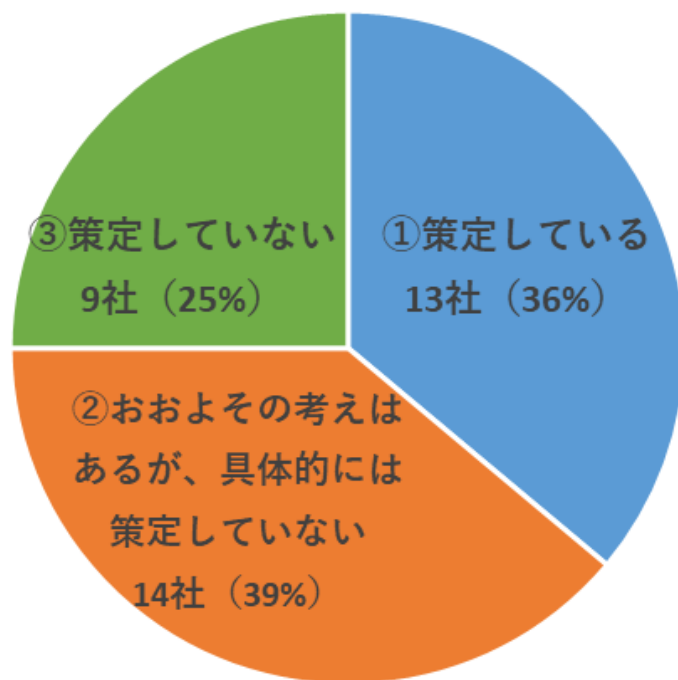
第1部後半で、営業用ツールや、製造現場での3密回避策についてご紹介いたします。

※ロボット関連企業ガイドブック掲載企業および南相馬ロボット産業協議会会員企業のうち、37社から回答。

アンケート 第1部「感染防止対策」 集計結果

問3 社員に感染者が出た場合の対応方針について。＜一つのみ選択＞

➤ **1 / 4 の企業さまは対応方針を「策定していない」。**



【対応方針の代表的な内容】

- ・従業員全員のPCR検査実施。
- ・感染者が出た部門やそこと濃厚接触があった部門は閉鎖。
- ・感染者が出た場合には事業所を一時閉鎖。
- ・事業継続計画において他社と連携した事業継続を予定。

第1部後半で、感染者が出た場合の対応例についてご説明いたします。

※ロボット関連企業ガイドブック掲載企業および南相馬ロボット産業協議会会員企業のうち、37社から回答。

アンケート 第2部「デジタル化」 集計結果

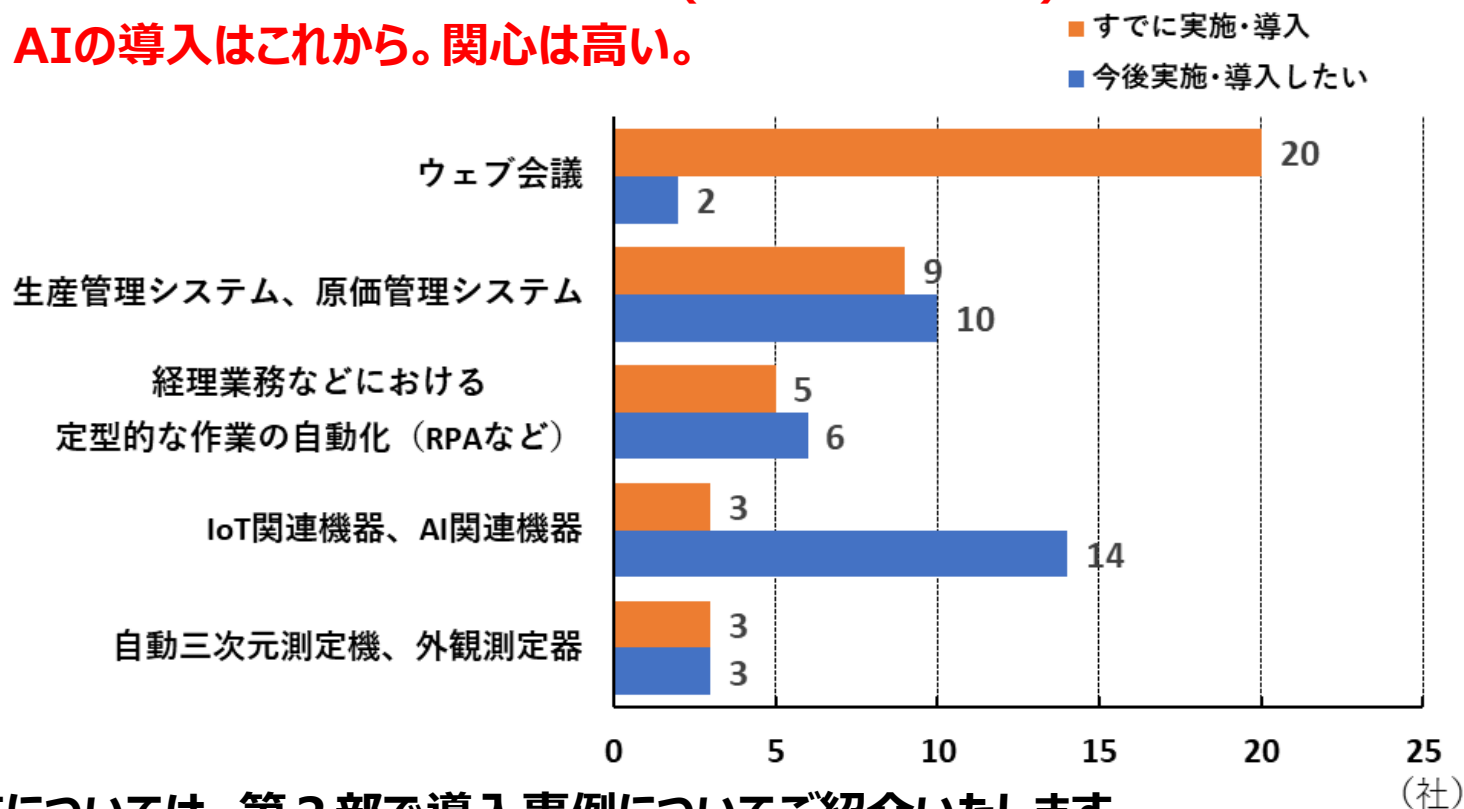
問4 業務におけるデジタル化として、すでに実施・導入しているもの。

問5 生産効率向上や経費削減などのために、今後実施・導入したいもの。

＜問4、5とも複数選択可＞

➤ ウェブ会議の導入は比較的進んでいる。(次のスライドで補足)

➤ IoT、AIの導入はこれから。関心は高い。



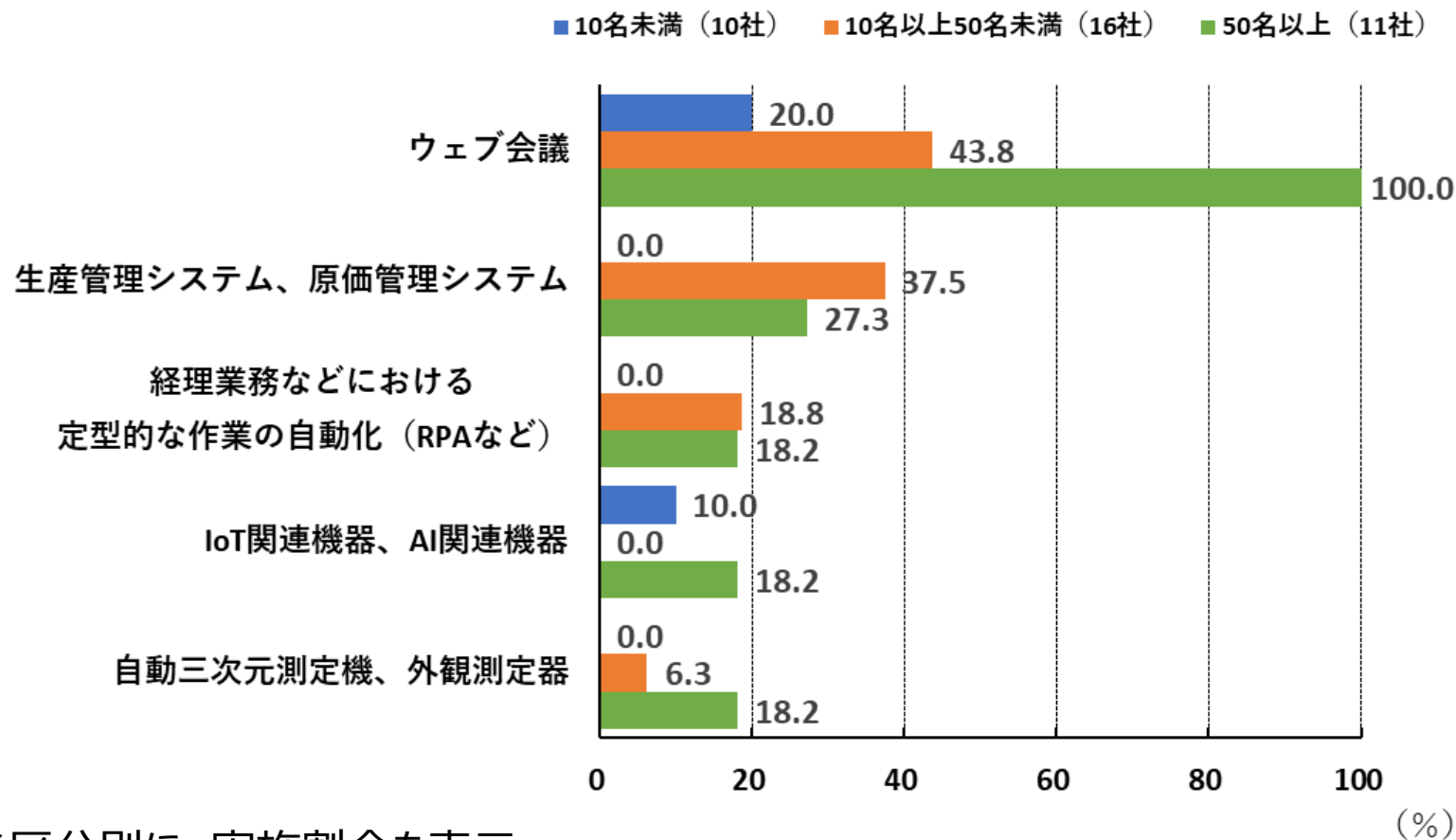
IoT、AIについては、第2部で導入事例についてご紹介いたします。

※ロボット関連企業ガイドブック掲載企業および南相馬ロボット産業協議会会員企業のうち、37社から回答。

アンケート 第2部「デジタル化」 集計結果

問4 業務におけるデジタル化として、すでに実施・導入しているもの。＜複数選択可＞

➤ 導入が進むウェブ会議も、区分によって導入状況は異なる。



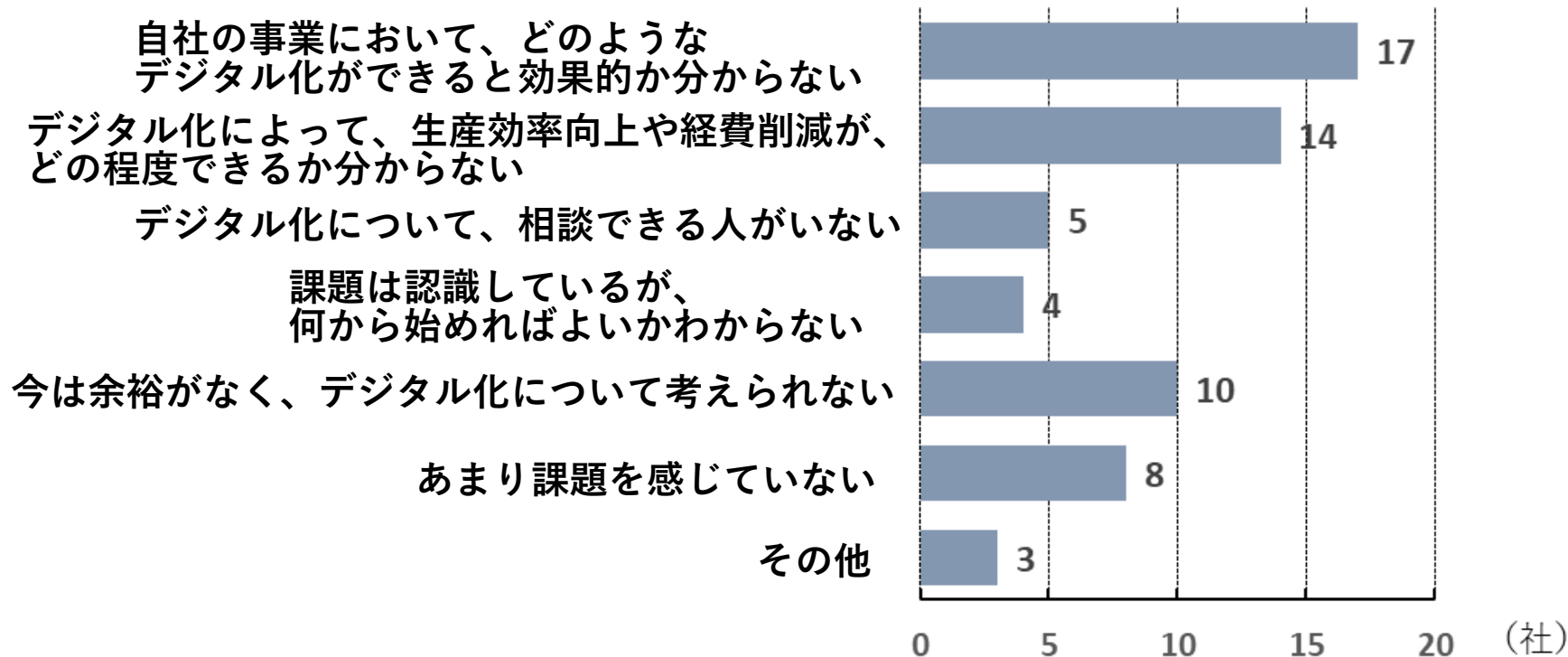
※区分別に、実施割合を表示。

※ロボット関連企業ガイドブック掲載企業および南相馬ロボット産業協議会会員企業のうち、37社から回答。

アンケート 第2部「デジタル化」 集計結果

問6 デジタル化について、実施・導入に当たり課題となっていること。＜複数選択可＞

- 「どのようなデジタル化ができると効果的か分からない」
「デジタル化によって、生産効率向上や経費削減が、どの程度できるか分からない」と回答した企業さまが多い。
- その他の課題として、「資金」「人的資源」などが挙げられた。



第2部で、デジタル化による生産効率向上の事例についてご紹介いたします。

※ロボット関連企業ガイドブック掲載企業および南相馬ロボット産業協議会会員企業のうち、37社から回答。

アンケート 実施結果まとめ

【感染防止対策 関連】

- 社員の手洗いやマスク着用、体調不良者・濃厚接触者の出社制限など、基本的な感染防止対策は各社共通に実施している。
- 一方で、感染防止対策に関して社員同士で意見交換、重症化リスクがある社員の防護などの、工夫をしている企業さまもあった。

【デジタル化 関連】

- ウェブ会議の導入は比較的進んでいるが、企業の区分によって差異がある。
- IoT、AIの導入はこれから。関心は高い。
- 「どのようなデジタル化ができると効果的か分からない」、「デジタル化によって、生産効率向上や経費削減が、どの程度できるか分からない」と回答した企業さまが多い。
- 製造業のデジタル化に関して、具体的な事例や、自社の状況に照らした場合についての情報が不足していることがうかがわれた。

本日のセミナーでは、アンケートでご回答いただいた課題や今後のご意向等を踏まえ、製造業の感染防止対策やデジタル化の事例等についてご説明いたします。